

運送業のノウハウを生かしたスマート保育園



運送業を営む株式会社中田商事は、2018年、女性の雇用促進や福利厚生観点から企業主導型保育事業を開始。主要車種である4tトラックのドライバーである女性社員も利用しているほか、パートナー契約の企業数は6社で地域の福利厚生にも貢献しています。特筆すべきは、IoT機器の導入によるスマート保育園化で、午睡時の安全を保育士の目とAIの目で手厚く見守るシステムや、保護者連絡アプリの導入などによる保育の質の向上・仕事の効率化に取り組んでいます。